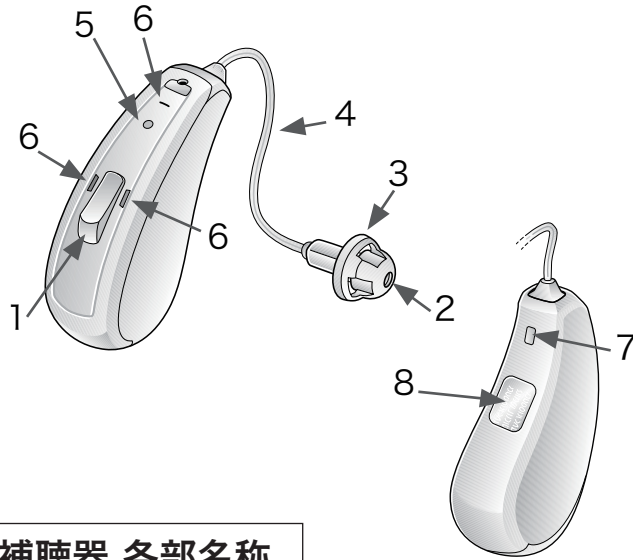
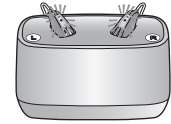
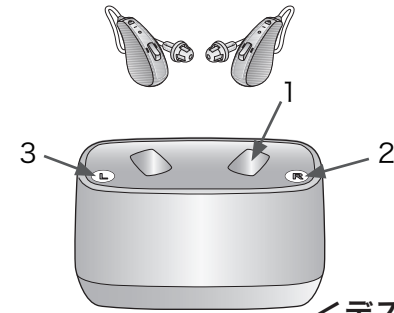


# リチウムイオン補聴器充電キット Beltone Rely 63DW



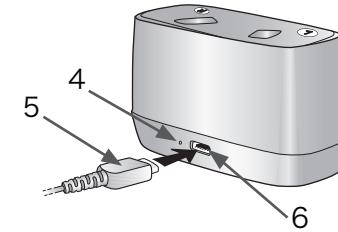
1. メモリーボタン
2. レシーバー (音の出口)
3. 耳せん
4. レシーバーワイヤ
5. 補聴器動作確認用ライト
6. マイク (音の入口)
7. 左右識別マーカー
8. シリアルナンバー

補聴器 各部名称



1. 補聴器充電ベイ
2. 左右識別マーカー (赤=右)
3. 左右識別マーカー (青=左)
4. 充電器通電用インジケータ
5. USB-C ケーブル\*
6. 充電用ポート

<デスクトップ充電器>



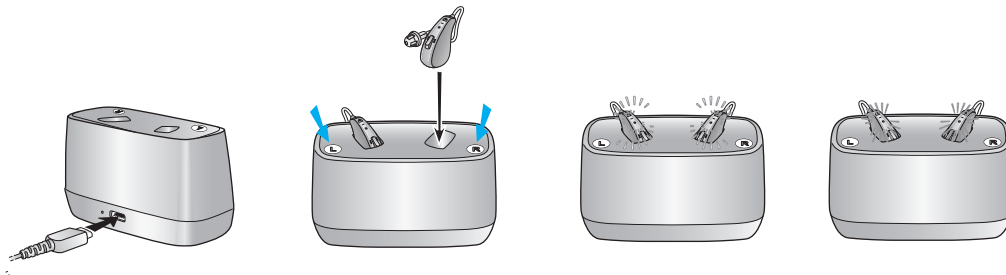
※ USB-C ケーブルについて  
充電不良や、故障の原因に  
なる可能性がありますので  
必ず同梱されているもの  
をお使いください。

充電器 各部名称

## 充電開始・完了

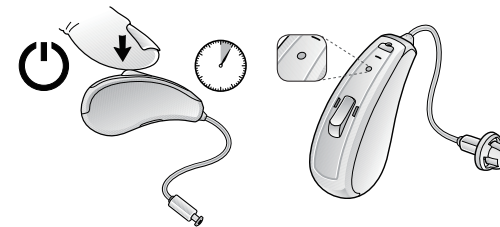
※ デスクトップ充電器は、充電器本体に充電電池は入っておりません。  
USB-C ケーブルをコンセント等に差し込んでご使用いただけます。  
コンセント等に差し込まれていないと、補聴器には充電されません  
のでご注意ください。

1. 充電器にケーブルを差し込み反対側をコンセント等に差し込んで充電できるようにします。
2. 充電器に補聴器をセットします。右左は充電器上赤青のマーカーで確認します。
3. 充電が始まると補聴器の動作確認ライトが点滅を始めます。
4. フル充電されると補聴器の動作確認ライトが点灯します。充電完了までは約3時間です。

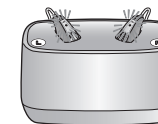


## ランプの状況

補聴器動作確認ランプ

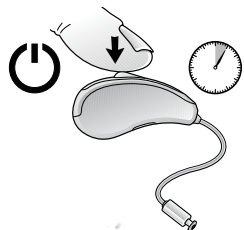


動作	LEDライトの状態
電源オン	1回長めの点滅
電源オフ	3回点滅
フライトモード	2回点滅4度繰返し



## 1. 電源のオン・オフ

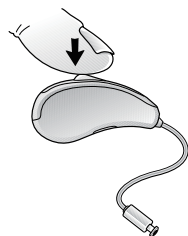
通常、充電器へ補聴器の出入れをすることでオン・オフができますが、補聴器使用中にも電源を操作したい場合は、メモリーボタンをオン・オフとも5秒間長押しします。この時、補聴器のLEDランプがオンの時は1回長めの点滅、オフの時は3回点滅します。



補聴器の操作 1

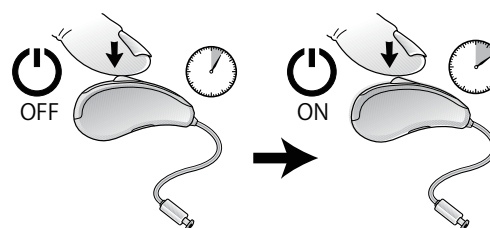
## 2. メモリーの切り替え

聴こえや聴取環境に応じて、メモリーを最大4つまで設定でき、メモリーボタンで呼び出せます。電源が入った時には必ず1番目のメモリーが出るように設定されています。ボタンを短く押しごとに、2⇒3…と変更でき、その時に「ポーン」という確認音が何回鳴ったかで確認ができます。また1秒間押すとワイヤレス機器モードへ切り換わります。  
※ お店での設定が必要となります。



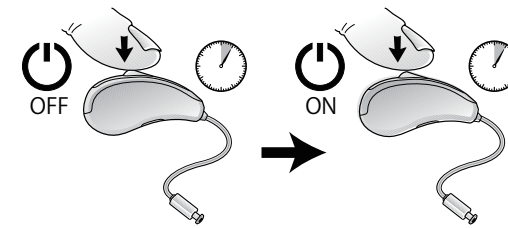
## 3. フライトモード設定

電波の使用や発信を禁じられるような場所に行く場合、「フライトモード」に設定していただく必要があります。メモリーボタンにて電源をオフにした後、再度ボタンを9秒間長押しします。「ポポーン ポポーン」と10回聞こえてくるか、LEDランプが2度点滅を4回繰り返せば設定完了となります。



フライトモードを解除したい場合には電源をオフにした後、再度オンにします。(電源操作の仕方については「1. 電源のオン・オフ」をご参照ください。)

※ フライトモードを使用する場合は、お店での内部設定が必要となります。



補聴器の操作 2

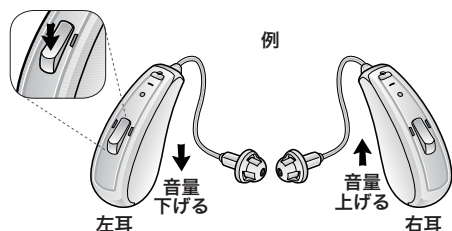
## 補聴器の操作 3

### 4. 音量調整

ボリュームボタンが無い補聴器ですので基本的にはリモコンやスマホのアプリでの変更となります。両耳装用の場合はメモリーボタンの長押しで、片側で音量を上げる、もう一方の補聴器で下げるの設定が可能です。  
※ お店での設定が必要となります。

### 5. 電池残量警告音

補聴器を使用中、またワイヤレス機器使用中に電池残量の警告音が出ることがあります。警告音が出ると、ワイヤレス機器が使用できなくなったり、補聴器から音が聞こえなくなりますので、充電を行ってください。



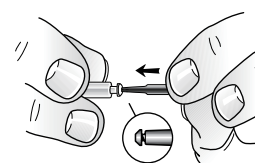
充電残量	お知らせ音	補聴器	リモコンII	ボイスリンク テレビリンク フォンリンク スマホアプリ
充電多		○	○	○
充電少	♪♪♪♪	○	○	X
要充電	♪♪。♪♪。	X	X	X

聞きにくくなる原因のひとつに、セルストップの耳あか詰まりがあります。定期的に交換願います。

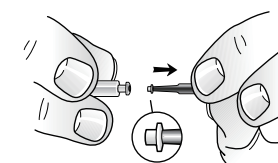
## セルストップ交換



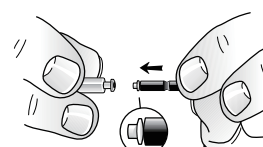
これでセルストップの交換をします。



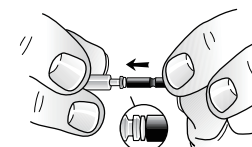
何もついていない細い方を、セルストップにさし込みます。



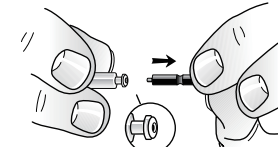
そのままひっぱると、セルストップが抜けます。



新しいセルストップがついている側をレーザー孔にあわせます。



そのままレーザー孔にさし込みます。



治具をひっぱりレーザー孔にセルストップが残れば完了です。